



発行所 日刊建設通信新聞社
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-13-7
電話(03)3259-8711
FAX(03)3259-8730
振替貯金口座00190-2-97953
©日刊建設通信新聞社 2010

コミッションング協会

建築設備の性能検証本格化

技術者10人を初認定

建築設備の企画―設計―工事発注―施工―運転の各段階にわたって顧客要求性能の確実な実現を支援する「コミッションング(Cx)」活動が本格化し始めた。NPO(非営利組織)法人「建築設備コミッションング協会」(理事長・中原信生名古屋大名誉教授)が資格体系を設定して、国内で初めてコミッションング技術者(CxPE)コミッションング・プロフェッショナル・エンジニア)の認定を始めた。「今後5年で100人以上の技術者を認定するほか、ステップアップシステムを検討し1、2年をめどに性能検証責任候補者を数人認定する」(中原理事長)という。

コミッションングは、性能検証責任者(CxA)コミッションング・オーナーリタイア)がまず顧客の要求性能を明確にし、企画・設計要件書(OPR)の作成を支援、性能検証計画書にもとづきレビューするなど要件書の実現過程を計画的に確認する。また、顧客が、対象とする建築設備を

受け取る前に実現状態を確認するほか、性能検証責任者がOPR実現過程の「あいまいさ」を解消する。ISOや竣工検査など、建設会社が施工活動の一環として取り組む性能確保活動に対して、コミッションングは外部

の専門技術者が第三者性などを担保して取り組む性能検証活動をいう。建築設備コミッションング協会が体系化した資格は、「プロジェクトの性能検証責任者(CxA)」「CxAに準じる性能検証技術者(CxPE)」「性能検証の計測と

いった担当技術者(CxTE/A/C)――などで構成している。19日、東京都千代田区のTKP大手町カンファレンスセンターで開いた第6回通常総会で初のコミッションング技術者として日建設計総合研究所の松縄堅代表取締役所長を始め10人を認定した。第2回のコミッションング技術者の認定は、会員を主な対象とするが、非会員の認定も見据えて検討する。

今年度は、「シミュレーションなど特殊技術・技能者を対象とする特定技能者(CxTE)コミッションング・テクニカル・エンジニア)の試行研修と認証活動、準備活動を始める」(中原理事長)と未確立だった。国内でも省エネルギーや一定の建物品質を確保するための有効な方法の一つとして実績を上げつつある一方、建設プロジェクトでコミッションングプロセスを取り仕切るコミッションング責任者(CxA)などの資格制度や認定は、

ンターで開いた第6回通常総会で初のコミッションング技術者として日建設計総合研究所の松縄堅代表取締役所長を始め10人を認定した。第2回のコミッションング技術者の認定は、会員を主な対象とするが、非会員の認定も見据えて検討する。

今年度は、「シミュレーションなど特殊技術・技能者を対象とする特定技能者(CxTE)コミッションング・テクニカル・エンジニア)の試行研修と認証活動、準備活動を始める」(中原理事長)と未確立だった。